

お家で
七夕

七夕飾りを 楽しもう！



七夕を知って、お祭りに出かけたら、
次はお家で飾りを楽しむのは
いかがでしょうか。

家族と、友達と、そして恋人との大切な時間を
ステキに過ごす方法をご紹介します！

★七夕飾りを楽しもう！★

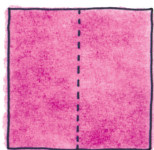
七夕飾りは、江戸時代頃から笹に飾るようになったと
言われています。飾りは自宅で簡単に作ることができます。
代表的な七夕飾りをご紹介します。

揃えておきたい材料・道具

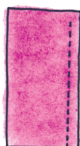
・色紙や柄のついた紙 ・のり ・ハサミ

短冊 (こよりつき)

書いた願いごとが叶いますように、という思いを込めて飾
ります。五色の色には、魔除けの意味が込められていると
言われています。



① 折り紙を半分に切ります



② 右側から10ミリほどの太さを目
安に縦方向に、上10ミリくら
いを残して切り込みを入れる

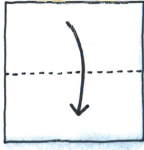


③ 切った部分を裏側へ持ち上げて
こよりにして出来上がり



ちょうちん

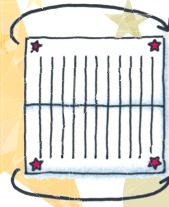
辛いことがあっても明るく世界を照らしてくれますようにという意义があり、願いを込めて飾ります。



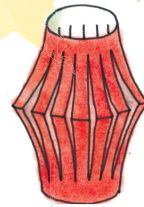
① 紙を半分に折ります



② 折り目側から1センチくらいの幅で切り込みを入れます



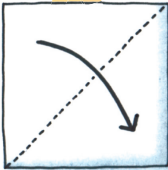
③ ゆっくりと紙を広げ、★印どうしをノリで貼ります



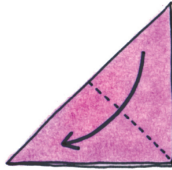
④ できあがり

投網

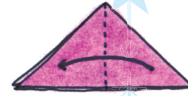
魚を獲る網を表しています。また、幸せを掴み取るという意义もあります。豊年豊作大漁の願いを込めて飾ります。



① 紙を三角に折ります



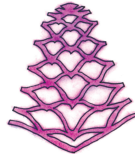
② さらに三角に折ります



③ もう1度三角に折ります



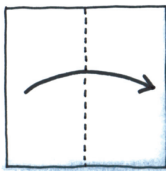
④ ハサミで交互に切り込みを入れます



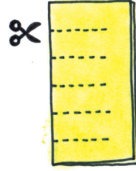
⑤ ゆっくりと紙を広げてできあがり

貝かざり

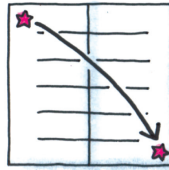
海の恵みがいただけますように、という願いを込めて飾ります。



① 紙を半分に折ります



② 折り目側から1センチくらいの幅で切り込みを入れます



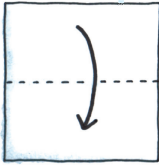
③ ゆっくりと紙を広げ、★印どうしをのりで貼ります



④ できあがり

菱飾り

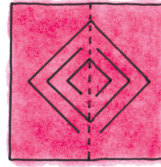
星が連なるさまが、天の川を表しています。



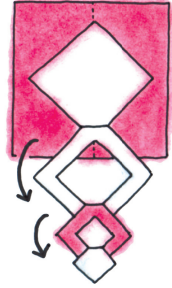
① 紙を半分に折ります



② への字になるように点線のように切ります。切り取ってしまわないように注意

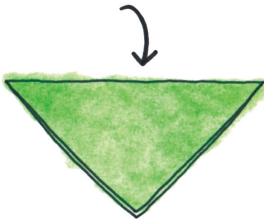


③ 1度開き、順に開きます

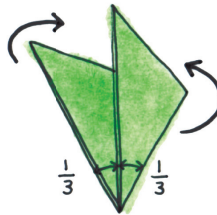


笹の葉

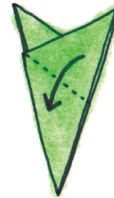
邪気を寄せ付けない、魔除けの意味が込められています。



① 紙を三角に折ります



② 三角形が3分の1になるように両端を真ん中に向かって折ります



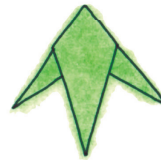
③ 図のように点線で折ります



④ もう片方も同じように折ります



⑤ 図の点線にそって折り、裏に返して出来上がり

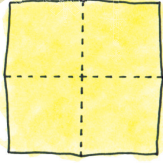


⑥ いくつか作り、★の部分にくっつけてつなぎ合わせます

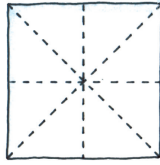


星飾り

星に願いが届くように、という思いを込めて飾ります。



① 紙を2回折ります



② 1度開いて裏返して三角形を2回折って、折り目をつけます



③ 折り目にそってたたみます



④ 上下ひっくり返して、上の紙の端を真ん中に向かって折ります



⑤ 図のように★と★を合わせます。同じように反対側も合わせます



⑥ 折り目にそってたたみます



⑦ 端の長辺を真ん中に向かって折ります



⑧ 図⑦の★の位置にあった端を図のように外側に引っ張り出します



⑨ 反対側、裏側も同じようにし、図のような形にします



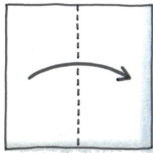
⑩ 上側の紙を下に向かって開きます



⑪ 開いた部分の折り目を折りたんで裏返します。出来上がり

吹き流し

織姫の織り糸を表しています。織物や裁縫が上手くなるようにという願いを込めて飾ります。



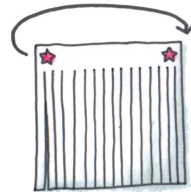
① 紙を半分に折ります



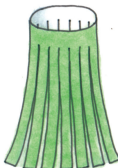
② さらに半分に折ります



③ 真ん中にハサミを入れ、さらに等間隔でハサミを入れます



④ ゆっくりと紙を広げ、★印どうしをのりで貼ります

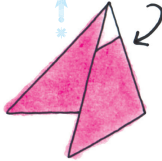


⑤ できあがり

織姫と彦星

2人のように末長く仲良くいられますように、という意味があり、願いが込めて飾ります。

織姫



⑤ 織姫は彦星の③を裏返して、図のようにななめに折ります



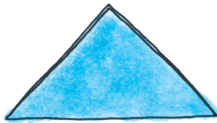
⑥ ⑤の折り込んだ部分を包むように反対側も折ります



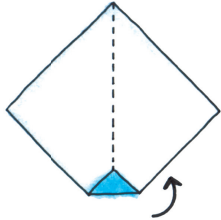
⑦ 上側の1枚を左側に折り返します。裏返して顔を書いたら出来上がり



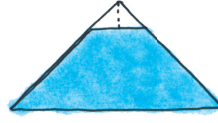
彦星



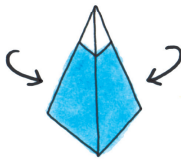
① 折り紙を半分に折ります



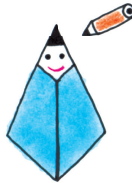
② 折り紙を開き、図のように小さい三角形を作ります



③ さらに半分に折って三角形を作ります



④ 左右の端を真ん中の線にそって折り、顔を書いたら出来上がり



その他、紙衣…竹の一番先端に吊るします。子どもの健康を祈る形代の役目があります。

くずかご…儉約と清潔、整理整頓の心を表現しています。

巾着…昔のお財布を表しています。節約や貯蓄、商売繁盛の願いを込めて飾ります。

折鶴…鶴は長寿の象徴です。健康と長寿の願いを込めて飾ります。

などがあり、それぞれに意味があります。七夕は、手作りの飾りで楽しんでみてはいかがでしょうか。